

NPO豆知識！part1

NPO法人のためのTODOリスト① ～毎年必ず行う「事業報告等の提出」～

◆小山市のNPO法人
内閣府のNPO法人ポータルサイトによると、2026年1月末現在、小山市には65のNPO法人が登録されています。これらの団体は、福祉・教育・まちづくり・環境など、さまざまな分野で社会課題の解決に取り組んでいます。その一方で、NPO法人として活動を続けていくためには、法律で定められた「やらなければならないこと」があります。

◆NPO法人のTODO（しなければならないこと）とは？

法人は、法人格を取得すると、毎年必ず行う義務があります。今回はその中でも特に重要な、「事業報告等の提出」についておさらいします。

◆毎年度の「事業報告」はいつまでに？

NPO法人は、それぞれ事業年度を自由に定めることができます。

例：事業年度を「4月～翌年3月」の場合

- 事業年度終了後3か月以内
- 2025年度分の事業報告書等は、2026年6月末までに提出。

※提出先は、小山市市民生活安心課になります。

WEBコラムは
コチラから



◆提出が必要な書類（全8点）
毎年度、次の8つの書類を作成・提出します。
→事業報告書等提出書、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、計算書類の注記、財産目録、年間役員名簿、前事業年度末時点の社員名簿（「特定非営利活動促進法の手引き」参照）

◆なぜ事業報告書を「公開」するの？

事業報告書は、単なる義務ではなく、NPO法人にとって次のような大切な役割があります。

- ・行政や支援者との信頼関係づくり
- ・活動に共感してくれる仲間を増やすためのツール
- ・1年間の活動を振り返り、次の一手を考えるための資料

「伝える資料」として活用することで、団体の力にもなります。

◆うっかり忘れにご注意を

NPO法人には、いくつかの遵守義務があり、内容によっては罰則が科される場合もあります。

「知らなかった」「忙しくて忘れていた」とならないよう、団体内でスケジュールや役割分担を共有しておくといいでしよう。

■困ったときは「おやま～る」へ

NPO・非営利法人の設立や運営、組織の活性化、会計・税務、広報など、幅広い相談をお受けして

おやまの人と市民活動を結ぶ おやま～る

小山市市民活動センター

2026
冬号
Vol.4

おやま～る Topics

- ・2月～4月の事業のお知らせ
- みんなの市民活動ひろば
- ・小山森のようちえん
- ・Flying kiwi イベント / あそぼうさい DAY!

NPO豆知識！

- ・NPO法人のためのTODOリスト①
- ～毎年必ず行う「事業報告等の提出」～



定住自立圏 市民活動 団体交流会

レポート記事

1月24日、小山地区定住自立圏の市民活動団体が集まる交流会を実施しました。前半はNPO法人キーデザインの土橋さんから他団体との協働の取り組みや活動の想いを聞きました。後半は、伝統文化、こども、環境の事例発表とグループ交流。各々の活動の現状や課題を話し合いながら、今後の活動につながるヒントを吸収できた団体もありました。興味関心を同じとする人との新たな交流や協働への機会となりました。

来年度各種更新のお知らせ

「市民活動団体」として登録している団体は、来年度に更新するため「年度報告資料」を窓口にてご提出ください。その他、団体ロッカー、市民活動保険の更新については、中面をご覧ください。

対象 「市民活動団体」（団体規約を提出した）として登録している団体

提出物 2025年度の活動内容の分かる書類（「総会資料」）を窓口に提出してください

受付期間 2026年4月1日～2026年6月30日

※総会資料がない場合には、ご相談ください。年度内の活動が分かる書類をご提出いただきます。

おやま～る相談窓口

小山市をより良くしたいという想い・アイデアをお持ちの方に伴走し、活動をサポートします。人や団体を繋ぐお手伝いのほか、団体や非営利法人の設立・運営、組織の活性化、会計、広報など幅広く相談を受け付けております！（メール、電話、窓口で対応）

※事前にご予約いただけますとスムーズです。

相談内容に応じて適切なスタッフが対応させていただきます。

※ただし、右記以外の時間、および4/29～5/7・8/11～8/17は予約のみとなります。

相談対応時間
9:00～17:15

※予約は右側のフォームから



小山市市民活動センター おやま～る



開館時間 9:00～21:00

相談対応 9:00～17:15（予約推奨）

休館日 年末年始（12/29～1/3）

TEL/FAX 0285-20-5562

E-mail info@oyamaru.net

〒323-0025

栃木県小山市城山町3-7-5

城山・サクラ・コモンビル2階（駅西口徒歩5分）

指定管理団体 一般社団法人力ゼット



※お車はなるべく市役所の駐車場に停めて歩いてお越しください。北側にある駐車場は、ご高齢の方や妊婦、幼児連れの方、障害のある方、大きな荷物等のある方を優先させていただきます。
※施設利用に関係のない無断駐車は禁止しています。

おやま～る Topics

2026年2月～4月

テーマにそった交流

スマホ de 交流

2/7 土
10:00～12:00



スマートフォンの使い方を大学生と交流しながら学んでみませんか？

定員 | 15名程度
参加費 | 無料
持ち物 | スマートフォン
共催 | PC サポーターズ
地域協力ボランティア同好会 UN-UNI

本棚 DIY・読書会（仮）

3/17 土
18:30～20:30



本棚 DIY と読書会をゆる募集！
本好き、DIY やってみたい人歓迎！

定員 | 5名程度
参加費 | 無料
持ち物 | 本（※テーマは後ほど）

ゆるゆる進路トーク会

3/3 火
18:30～20:30



進路の話や勉強方法、大学生活の話を現役大学生とゆるくトーク！

対象 | 高校生
参加費 | 無料

＼＼大学生オープンデー／／

日 時 | 2/6 (金) 16:00～20:00
2/12 (金) 15:00～16:00

対象 | 高校生
場所 | おやま～る多目的会議室
大学生が高校生と一緒に勉強や課題を進めたり、大学生と気軽に話したりできます。

情報

おやま～るの貸出備品

詳しくは
コチラ→



活動のための備品貸し出しサービスがあります。

【館内】マイク・スピーカーセット、ホワイトボードマーカー、プロジェクターノートパソコン、ラミネーター、ラミネーターフィルム、
【屋外】ワンタッチタープ、会議用テーブル、折りたたみテーブル、チェア
※備品によって貸出し料金は異なります。
※備品には数に限りがあります。ご利用の際にはお問い合わせください。

2026年度 小山市市民活動保険

2026年の小山市市民活動保険を受け付けています。
2026年度の保険は5月から適用となります。4月中を目処に申請してください。

2026年度「小山市市民活動保険」申込必要書類
①「市民活動保険申請申込書（窓口またはHPから入手）
②保険申請される方の「名簿」
③2026年度の「活動計画表」

報告も添えて申請してください
④2025年分で提出された「年間計画表」にある催事ごとの活動実績報告
※計画になかった催事の実績も追加記入してください

申請期間 2026年4月1日～
申請方法 ①窓口提出
②メール (info@oyamaru.net)

2026年度 団体ロッカー利用申請

「市民活動団体」が団体の備品等を保管するために利用することができる小山市市民活動センターの多目的会議室にあるロッカーの利用申請を受け付けています。

ロッカー利用可能期間 2026年4月1日～2027年3月31日

申請期間 2026年2月15日～2026年3月15日

ロッカーのサイズ 小サイズ：12、中サイズ：9、大サイズ6

申請方法 利用申請書に記入し、窓口に提出
利用状況や利用目的を考慮して調整のうえ、決定の連絡を窓口および電話でいたします。

※1団体につき1ロッカーのみ申請可能
※今年度利用されている団体で来年度も継続利用を希望される団体も申請が必要です。
※応募者多数の場合は、抽選になります。
※ロッカーに空きがある場合は、利用したい市民団体の申請を随時受け付けています。

【対面傾聴】傾聴ルームおやま

傾聴ボランティアが、皆さんの悩みを対面でお聴きします
参加費 | 無料

3月8日（日）10:00～12:00



※お1人様30分を目安とさせていただいて
させていただいております

共 催 | 小山市傾聴ボランティア協議会、小山市社会福祉協議会、小山市市民活動センター

【電話傾聴】おしゃべりダイヤル

傾聴ボランティアが、皆さんの悩みを電話でお聴きします
参加費 | 無料

0285-22-9581

月・金曜日 13:00～16:00

※年末年始・祝日は除きます

各プログラムへの申込みは
・ホームページ申込みフォーム
・電話 (0285-20-5562)
・窓口



pick up!

みんなの市民活動ひろば

Instagram



自然体験

小山森のようちえん

「小山森のようちえん活動日」

月一回休日 (10:00ごろ～14:00ごろ) ※Instagram要確認

憩いの森鉢形 小山市鉢形130

参加は Instagram の DM よりお問い合わせください。



「小山森のようちえん」は、子どもたちが自然の中で遊び、学び、健やかな心と身体の成長の場をつくることを大切にしながら活動が行っています。畑で野菜を育てて収穫し、自分で作った野菜を食べる



体験を通して、子どもたちは「つくる喜び」と「食べる喜び」を学びます。また、野菜を育ててくれる農家さんや調理する人

への感謝の気持ちを伝えることも大切にしています。2025年に活動を開始し、代表の中村さんを中心に8人の運営メンバーがいます。中村さんは、子どもたちが楽しそうに過ごす姿を見た時、活動を始めてよかったですと感じています。普段あまり自然に触れる事のない子どもたちが、森の中でのびのびと

遊ぶ様子は、活動の大きなやりがいです。森にある竹や草花などの資源を活用し、竹のコップやお皿づくり、おみこしや門松づくり、薪割り体験などを通して、五感を刺激し、豊かな感性と自然を愛する心を育んでいます。

参加者の中には、「森の中でやる」こと自体に価値を感じ、毎月の参加を楽しみにしている方も多くいます。また、この活動は子どもだけでなく、大人にとっても特別な時間となっており、幅広い年齢層の参加が歓迎されています。

これからも、自然に触れながらワクワク・ドキドキできる企画を行い、子どもたちの成長を支える場であり続けたいと考えています。（代表 中村 望実さん）

地域交流

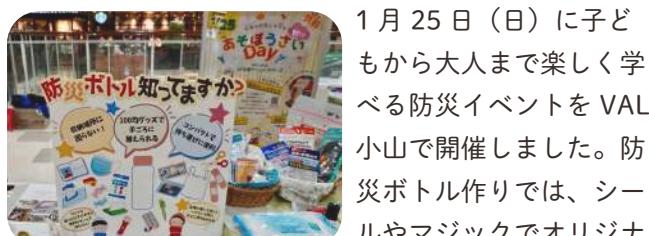
イベント体験記「NPO法人Flying kiwi」編

センター長のフルカワです！1月10日（土）に、餅つきイベントにお邪魔してきました！蒸しあがるもち米の香りが漂い、臼と杵のリズムに合わせて「よいしょ～！」と声が飛び、笑いが起こる温かい雰囲気。初対面でも作業と一緒にすると距離がぐっと縮まって、会話が自然に生まれるんですね。気づけば私も手を動かしながら、地域のこと、暮らしのこと、いろんな話

を聞かせてもらっていました。人と人がゆるやかにつながる場の力、改めて感じました。印象的だったのは、活動を「楽しむ」ことが真ん中にあるところ。こうした多世代がゆるくつながる場が小山市内にたくさん生まれると、もっと面白くなるなーとにやにやした1日でした。

災害・防災

イベントレポート「あそぼうさいDAY!!」編



1月25日（日）に子どもから大人まで楽しく学べる防災イベントをVAL小山で開催しました。防災ボトル作りでは、サークルやマジックでオリジナルボトルを作り、実際に防災グッズも詰めてもらいました。他にも防火服の着用体験や防災リュックに入れる良いアイテムを選ぶ防災釣り、防災グッズの展示や防災食の配布も行いました。子どもたちが目を輝かせて体験している姿がとても印象的でした！新たな学びに繋がれば嬉しいです。多くの方々にイベントに、お立ち寄りいただき、ありがとうございました。「防災」をより身近に感じただけたら幸いです！

